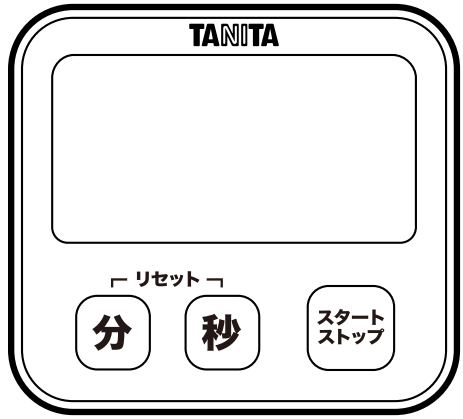
TANITA®

健康をはかる




※本書に記載されている
イラストはイメージです。

# 取扱説明書

保証書付

## タイマー
## TD-416

## もくじ


●吸盤のご使用上の注意 …… 2
●安全上の注意 …… 4
●取り扱い、保管、お手入れについて …… 6
●初めてご使用になる前に …… 7
●各部の名称 …… 8
●仕様 …… 9
●アフターサービスについて …… 10
●保証書 …… 12
●電池を入れる …… 13
●電池を交換する …… 15
●使い方.1　タイマーをセットする …… 17
●使い方.2　タイマーを開始する …… 18
●使い方.3　セットしたタイマーを取り消す … 19
●こんなときは …… 20


お願い

誤った使い方をしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

# 吸盤のご使用上の注意

●特殊な吸盤を使用していますので、ガラストップの冷蔵庫や鏡などにつけられます。

| ガラス | 金属 | タイル | 壁紙 |
|---|---|---|---|
| ◎ | ◎ | ○ | × |

●凸凹がなく乾燥した平らで滑らかな面につけられて繰り返し使用できます。つける場所のホコリ・汚れを取り除いてください。

●吸盤の表面にホコリ・汚れが付着すると吸着穴がふさがり吸着力が低下します。ホコリ・汚れを拭き取ることで吸着力が再生します。

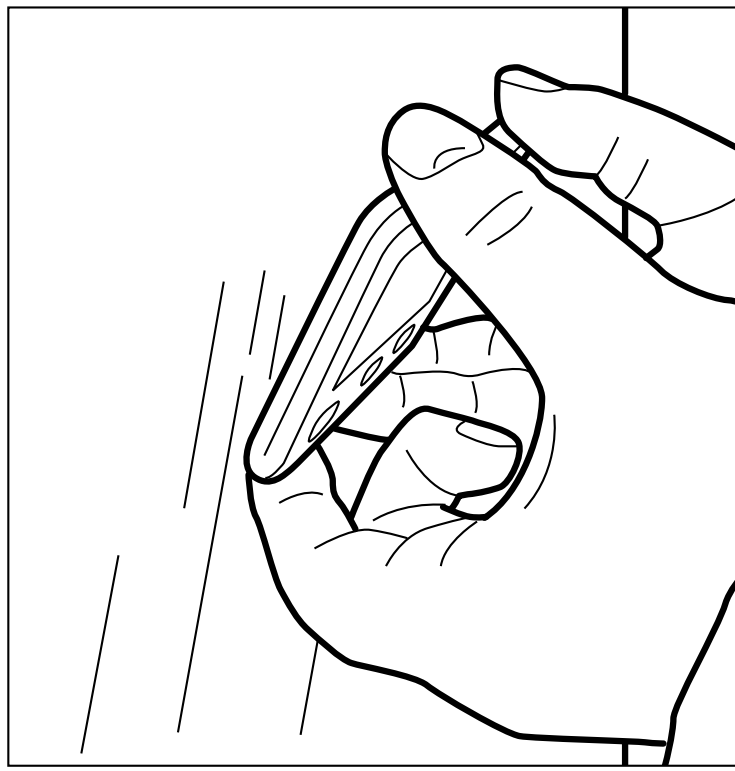
●ホコリ・汚れを拭き取る場合は、水や中性洗剤を含ませた布で吸盤の表面を軽くこするようにしてください。
水を含ませた布でこすった場合、吸着穴に水分が残っていると吸着しませんので完全に乾燥させてからご使用ください。

●中性洗剤を含ませた布でこすった場合、洗剤が残っていると吸着しませんので水を含ませた布で洗剤をきれいに拭き取ってから完全に乾燥させてご使用ください。通常は水を含ませた布でホコリ・汚れを拭き取るだけで吸着力は再生します。

●アルコールを使用すると吸着力が落ちますので、アルコール消毒した場所につける場合は完全に乾燥させてからつけてください。

● 熱湯、シンナーやベンジンなどを使用すると吸着できなくなります。

●取り外す場合はタイマー全体を引っ張ると取り外し困難なときがあるので、手前にゆっくりはがすようにしてください。



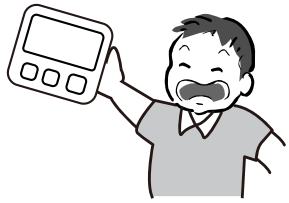
# 安全上の注意

本書では、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示で説明しています。その表示と意味をよく理解してから本文をお読みいただき、本器を安全に正しくお使いください。

| | |
|---|---|
| ⚠ **警告** | **この表示の欄は、誤った取扱いをすると、「人が死亡または重傷を負うおそれのある」内容を表示しています。** |
| ⚠ **注意** | **この表示の欄は「傷害を負うおそれまたは、物的損害が発生するおそれのある」内容です。** |
|  禁 止 | してはいけない「禁止」内容です。 |
|  必ず守る | 必ず守っていただく内容です。 |
| **お願い** | 本器を最良の状態で保つために守っていただきたい内容です。 |
| **お知らせ** | 本器の使用・点検に関連してお客様に知っていただきたい補足事項です。 |

## ⚠警告

禁止



●電池や本器を乳幼児の手の届く所に置かないでください。
→誤飲やけがのおそれがあります。

●電池は火中に投じないでください。
→破裂してけがをするおそれがあります。

# 取り扱い、保管、お手入れについて

## ⚠注意

### ■取り扱い、保管について

| | |
|---|---|
| 禁止 | ●絶対に分解しないでください。<br>●過度の衝撃や振動を与えないでください。<br>→故障するおそれがあります。 |
| 必ず守る | ●防水ではないので、湿気の多い所や水のかかる所での保管や使用、濡れた手での使用は避けてください。<br>●暖房器具に近い所、温・湿度の変化の激しい所、ホコリの多い所では保管しないでください。<br>→故障するおそれがあります。 |

### ■お手入れについて

| | |
|---|---|
| 必ず守る | ●アルコールや熱湯、シンナーやベンジンなどは使用しないでください。<br>→故障や部品の割れ・変色などのおそれがあります。<br>本器の汚れは柔らかい布で拭いてください。 |

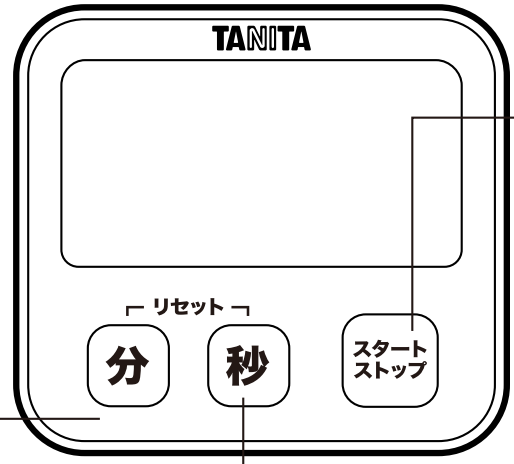
# 初めてご使用になる前に

本器裏面側から表面側に貼られている表示保護シールをはがし、電池を入れてからご使用ください。

※電池の入れ方は本書P13「電池を入れる」を参照してください。

# 各部の名称

## 〈表面〉

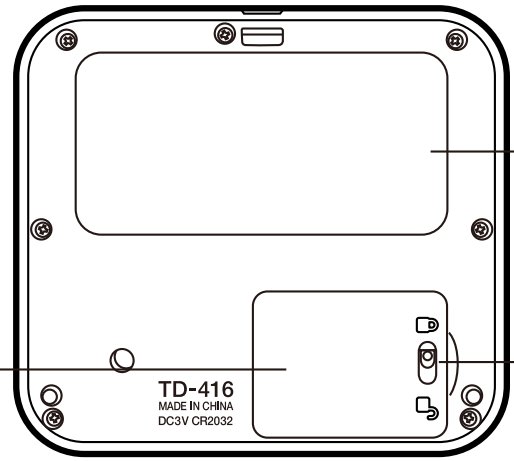



スタート/
ストップ
ボタン

分設定
ボタン

秒設定ボタン

## 〈裏面〉




吸盤

電池
フタ
ロック
スイッチ

電池
フタ

## 付属品

☑取扱説明書(本書)保証書付
□お試し用電池
(CR2032コイン形リチウム電池)×1個

※不足しているものがありましたら、弊社タニタお客様サービス相談室(裏表紙)までご連絡ください。

# 仕様

| | |
|---|---|
| タイマー機能 | カウントダウン方式 |
| セット時間 | 最大:99分59秒　1秒単位 |
| アラーム時間 | 電子ブザー音　約30秒 |
| 音　　量 | 70dB以上 |
| 電　　源 | DC3V (CR2032コイン形リチウム電池×1個) |
| 電池寿命 | 約1年(1日最大4回アラームを使用した場合) |
| 使用温度範囲 | 0～40℃ |
| 寸　　法 | 約 幅82×高さ9.5×奥行76㎜ |
| 質　　量 | 約51g(電池含む) |
| 主な材質 | ABS 、PMMA |
| 主な付属品 | お試し用電池(CR2032コイン形リチウム電池×1個)、取扱説明書(保証書付) |
| 原　産　国 | 中国 |

※デザイン及び仕様は予告なく変更になる場合があります。

# アフターサービスについて

1. 保証書について
   保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。
   保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
2. 修理を依頼されるとき
   - 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。
   - 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本体の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
3. ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。


株式会社 タニタ

お客様サービス相談室
〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

ホームページアドレス
http://www.tanita.co.jp

お問い合わせ先

フリーダイヤル
0120-133821
携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル
0570-783551
通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～18:00（祝日を除く月～金）

タニタ サービスセンター
〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

## 〈無料修理規定〉

1、取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

2、保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡の上、本器と保証書をお送りください。

3、ご贈答品等で保証書に必要事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室へご相談ください。

4、保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。

イ、使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷

ロ、お買い上げ後の落下等による故障及び損傷

ハ、火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷

ニ、保証書の提示がない場合

ホ、保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5、保証書は、日本国内においてのみ有効です。

6、保証書は、再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合せください。

# 保　証　書

**販売店様へ**

ご販売時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、販売店様欄に捺印）をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

**お客様へ**

本書は、無料修理規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

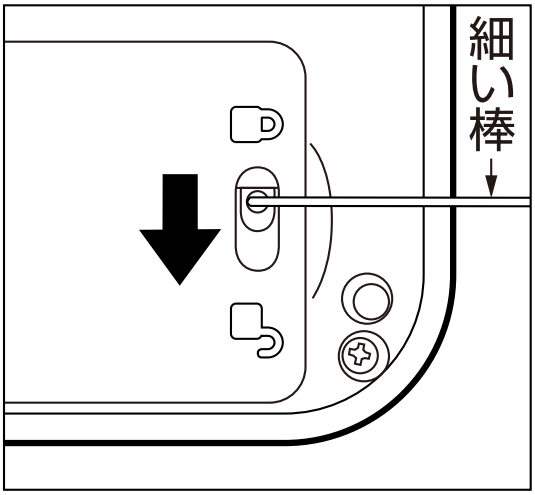
**※お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、当社規定に基づき、責任を持って管理致します。**

| | |
|---|---|
| 品　　名 | タイマー　TD-416 |
| 保 証 期 間 | 本体　お買い上げ日より1年 |
| お買い上げ日 | 年　　月　　日 |

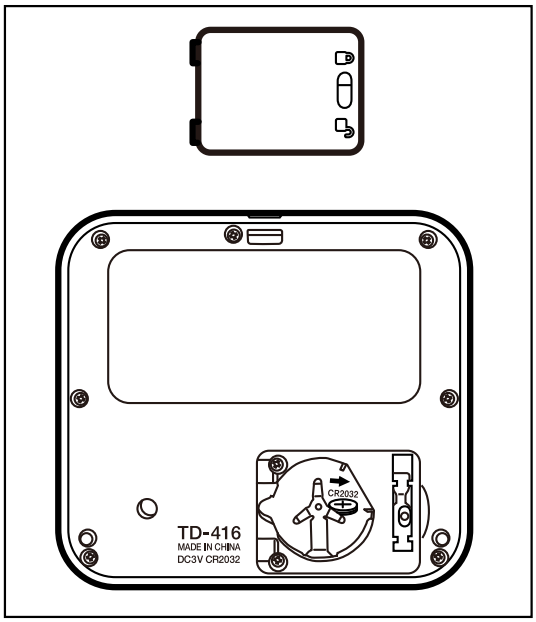
| | |
|---|---|
| お客様 | ご住所<br><br>お名前　　様<br>電話　　（　　） |
| 販売店 | ご住所・店名<br><br>㊞<br>電話　　（　　） |

©2018 TANITA Corporation

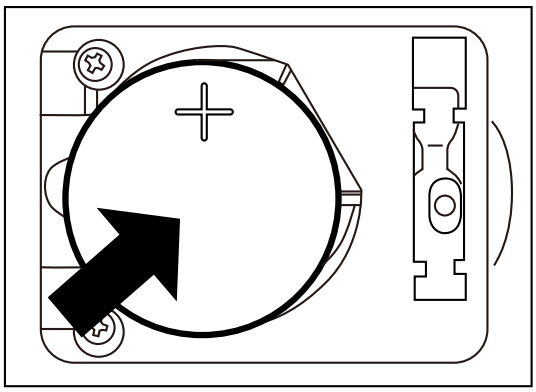
# 電池を入れる



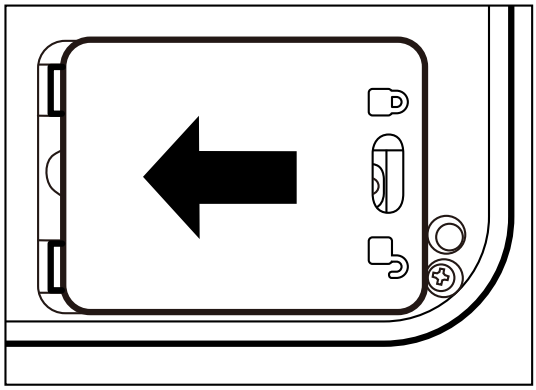

1.電池フタロックスイッチのくぼみに細い棒を入れてオープン方向に移動させる。
（矢印の方向に）



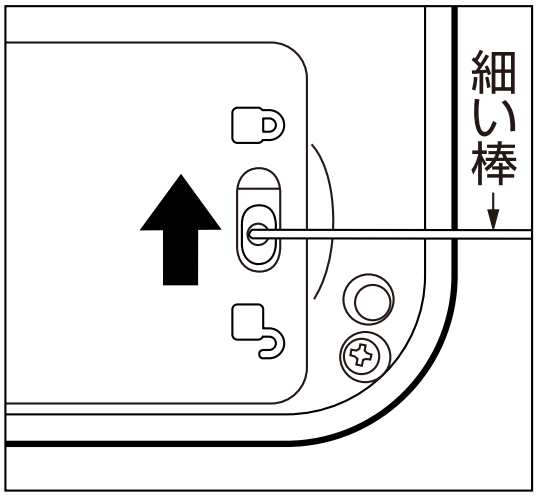

2.電池フタを外す。



3.電池（CR2032）を⊕側を上にして、矢印の方向から先に入れる。



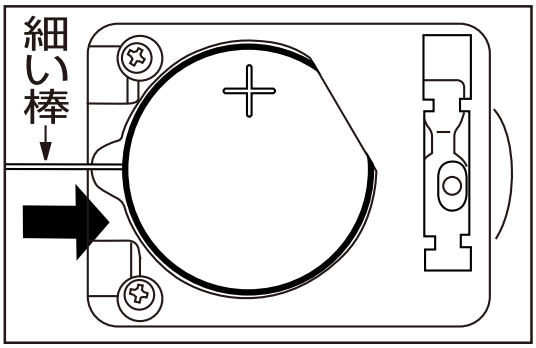
4.電池フタを矢印の方向から先に入れる。




5.電池フタロックスイッチのくぼみに細い棒を入れてロック方向に移動させる。
（矢印の方向に）

# 電池を交換する

表示が薄くなったり、ブザーの音が小さくなったら新しい電池と交換してください。性能が保証できないおそれがあります。




図の部分につまようじなど電気を通さない細い棒を入れて持ち上げ電池を取り出し、新しい電池と交換してください。

## ⚠注意

| | |
|---|---|
| 禁止 | ●指定の電池（CR2032）以外は使用しないでください。<br>→故障するおそれがあります。 |
| 必ず守る | ●電池は⊕⊖の方向を正しく入れてください。 |

## お知らせ

- ●付属の「お試し用電池」は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短くなっている場合があります。
- ●使用済みの電池はお住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。
- ●使用済みのリチウム電池を捨てる場合は、必ず端子（+/-）をセロハンテープなど粘着性の絶縁テープで覆ってください。

## ⚠警告

禁止

●電池は乳幼児の手の届く所に置かないでください。

→誤飲のおそれがあります。万一、電池を飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。
真夜中など、お近くの医師に相談できない場合は、下記へ電話して指示を受けてください。

毒性等に関するお問い合わせ先
（公財）日本中毒情報センター
中毒110番
（大阪）072-727-2499
（24時間対応）

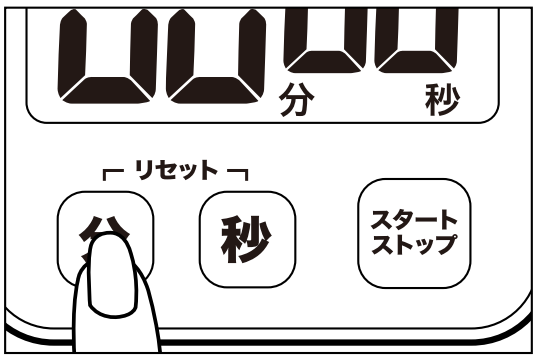
# 使い方.1　タイマーをセットする

例:3分15秒後にアラームをならす場合




① タイマー表示が「00:00」になっていることを確認する。

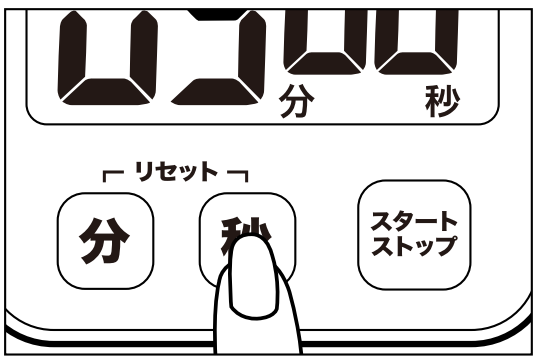
「00:00」になっていない場合は、「分」ボタンと「秒」ボタンを同時に押し、「00:00」にします。




②「分」ボタンを3回押す。

押し続けると早送りされます。

表示が 03 00 分 秒 となる。




③「秒」ボタンを15回押す。

押し続けると早送りされます。

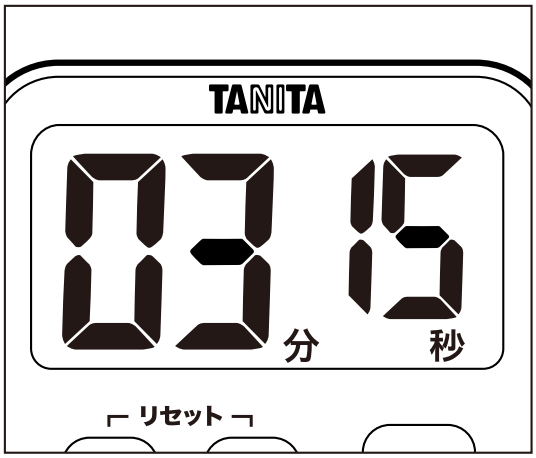
表示が 03 15 分 秒 となる。

※数字は順送りしかできません。
数字を戻したい場合、「分」ボタンと「秒」ボタンを同時に押してリセットしてください。

タイマーのセットは以上で完了です。

# 使い方.2　タイマーを開始する

前ページよりつづく

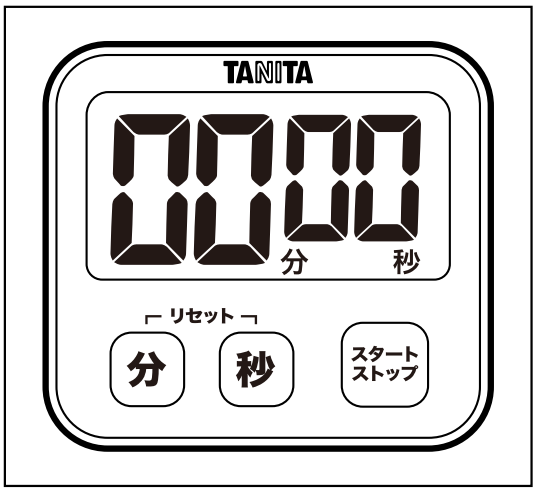



①タイマー表示にタイマーが表示されているのを確認する。




②「スタート/ストップ」ボタンを1回押す。

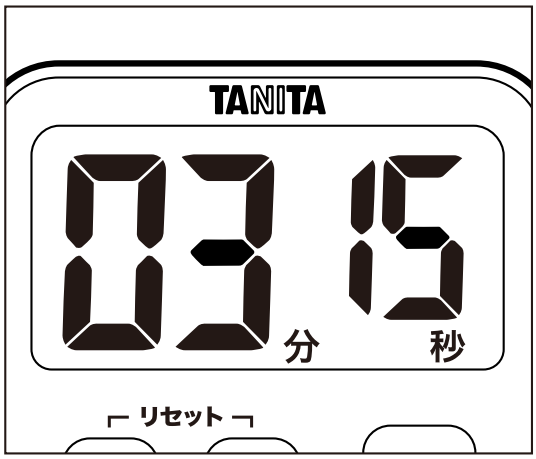
カウントダウンが始まります。



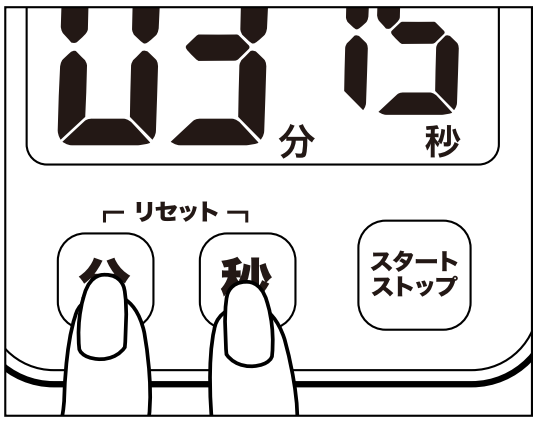

③タイマー表示が「00:00」になるとアラームがなる。
アラームを途中で止める場合は「分」、「秒」、「スタート/ストップ」のいずれかのボタンを押す。

アラームは30秒間なると、自動的に止まります。

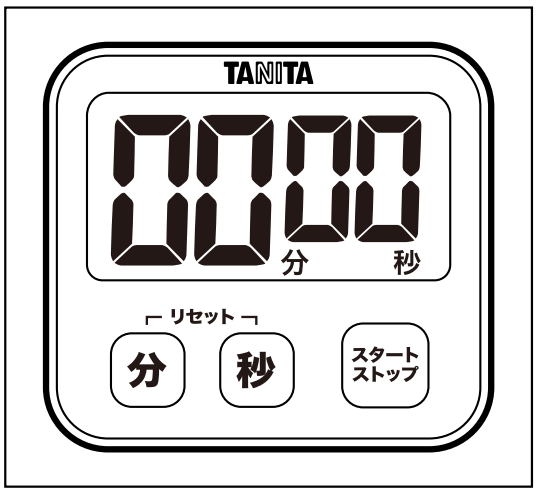
# 使い方.3　セットしたタイマーを取り消す




①タイマー表示にセットしたタイマーが表示されているのを確認する。




②「分」ボタンと「秒」ボタンを同時に１回押す。



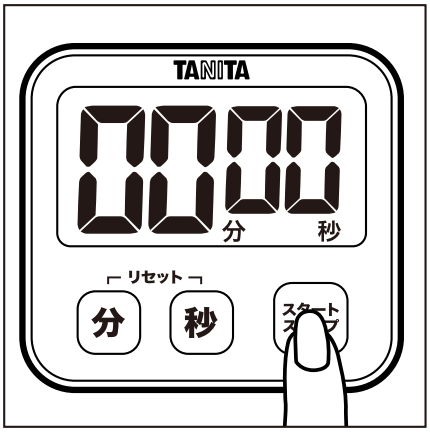

③タイマー表示が「00:00」表示になる。

セットしたタイマーが取り消されます。
（リセット完了です。）

# こんなときは

## ●リピート機能を使う

リピート機能とは、毎回同じ時間をタイマーセットする場合、セットする手間が省ける機能です。



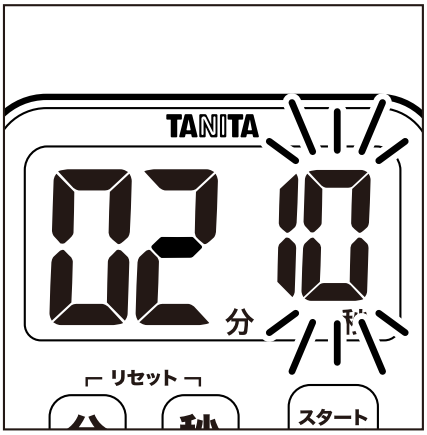

①アラームがなっている時に、「スタート/ストップ」ボタンを1回押す。または、アラームがなり終わるのを待つ。

アラームは30秒間なると、自動的に止まります。

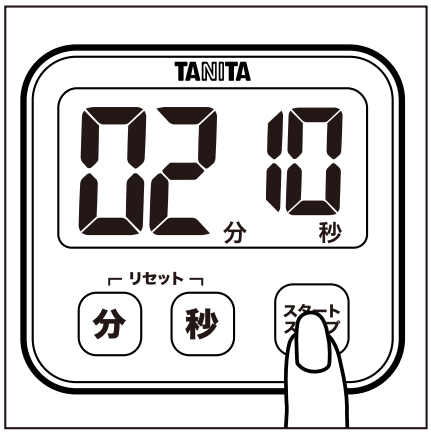



②前回セットしたタイマーが表示される。

## ● カウントダウン中にタイマーを止める



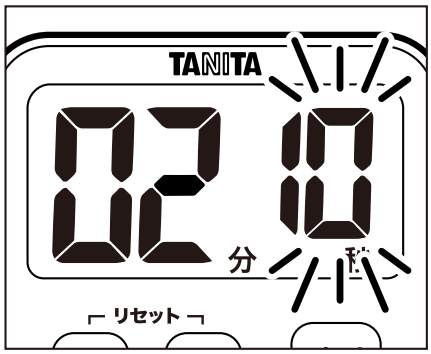

①タイマーがカウントダウンしている時に。



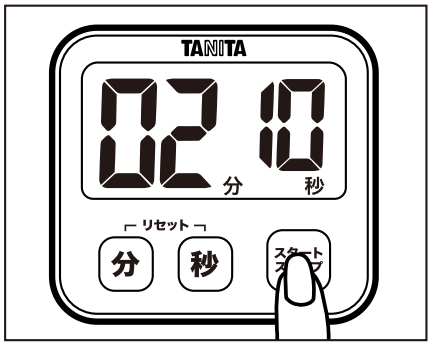

②「スタート/ストップ」ボタンを1回押す。
タイマーのカウントダウンが止まる。

※カウントダウンを再開する場合は、「スタート/ストップ」ボタンをもう1回押してください。

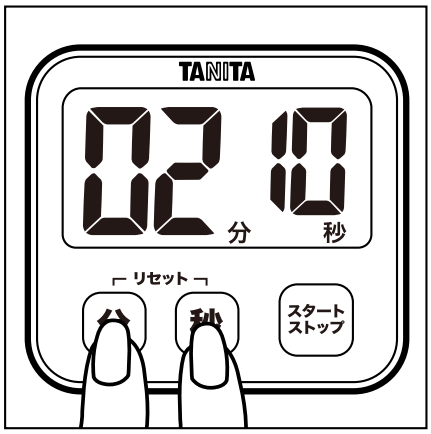
## ●セットしたタイマーを途中で変更する




①タイマーがカウントダウンしている時に。




②「スタート/ストップ」ボタンを押してタイマーのカウントダウンを止める。




③「分」ボタンと「秒」ボタンを同時に1回押して「00:00」にし、最初からタイマーをセットする。

※タイマーのセット方法は本書P17「使い方.1タイマーをセットする」を参照してください。